

2 学年通信

新宮町立新宮東中学校
令和7年6月16日 第31号
文責：江頭 俊輔

〔是非、聴いてほしい高校サッカーテーマ曲！〕

さて、今回は以前に引き続き、高校サッカーのテーマ曲を紹介したいと思います。私自身、サッカーが大好きでここまで育ってきたので、毎年冬の行われる「高校サッカー」は年末の楽しみの一つです。そのテーマ曲として使用された曲の中から、伝えたい歌詞を数曲ピックアップしてお伝えします。

〔その①！はじまり/BLUE ENCOUNTER（第94回全国サッカー大会テーマ曲）〕

勝ち負けの先でやっと 見つけられたよ **あなたに出会えたことが本当の誇りだと**
終わりじゃない めざしていた景色に届かなくて
肩を並べ追いかけていた日々は 全ての「はじまり」
ずっとずっとずっと 僕たちが見たこの夢は
きっときっと何度でも 明日を強くつないでくよ

私のスポーツ観が築かれたといっても過言ではないこの曲は、**「負けた側」の努力やこれまでの日々大切さを直球で届けてきます。**イントロから少し切ない情景が伝わってくるような曲ですが、この歌詞のもつ

力強さはどんな場面でも、「頑張ってきた自分」「共に夢を追いかけた仲間」を大切な雰囲気包んでくれ、また、「明日」へと歩もうという勇気をくれるはずです！

〔その②！僕のこと/Mrs. GREEN APPLE（第97回全国サッカー大会テーマ曲）〕

「努力も孤独も報われないことがある」
こんな誰しもが抱く挫折やどうしようもできない感情を「だけどね」という優しい言葉で肯定してくれる歌です。**ぐちゃ**
ぐちゃになって、ごちゃごちゃになって、

僕らは知っている **奇跡は死んでいる 努力も孤独も報われないことがある**
だけどね それでもね 今日まで歩いてきた日々を人は呼ぶそれがね軌跡だと
ああ なんて素敵な日だ 幸せに悩める今日も ポロポロになれている今日も
ああ 息をしてもがいている 全て僕のこと あの日の僕らのこと

それでも結果が出なくて、どうしていいかわからないこの世界にいる全ての「僕のこと」を歌った曲となっています。逆にいうとそういう日々の積み重ねが私たちに「ああ なんて素敵な日だ」と思わせるのかもしれない。高音響く美しいボーカルの声に耳を傾けると勇気が湧いてくるはずです。

〔その③！心の花を咲かせよう/いきものがかり（第87回全国サッカー大会テーマ曲）〕

輝いた今日に感謝と惜しみなく続く拍手を 燃え尽きた僕等が今抱く誇りこそつべき必然
いつか今日が過去に変わり「今」に負けそうになっても僕達は思い出さだろう 情熱に染まった日々を
心にある花をいつまでも咲かせよう たとえ水が尽きても たとえ闇が覆っても
終わりという始まり 始まりという名の終わり 僕たちはまだ歩いてく 僕たちがまだ歩いてく

最後は私が最も好きな「心の花を咲かせよう」といういきものがかりの曲です。この曲の柔らかいボ

ーカルの声から伝わってくる強いメッセージには、いつも背中を押されます。その中でも私が最も気に入っているのは、「いつか今日が過去に変わり『今』に負けそうになっても、僕達は思い出さだろう 情熱に染まった日々を」という部分です。**今過ごしている「情熱に染まって、みんなで目標に向かって突き進んでいる日々」は今後の人生で、負けそう・くじけそう・逃げたくなったときに、必ず「思い出して、あなたを守る盾」になってくれるはず。そう強く「今」を肯定してくれています。**

江頭少年が青春時代に聴き、心動かされた3曲を紹介してみました。実際に曲を聴いてみてもらえたら嬉しいですね。**テストが終わって、ゲームやスマホ、アニメ、漫画などなど、いろいろな娯楽に熱中している人も多いと思います！1曲5分です！ちょっとだけ聴いてみてください！**